



類別 機械器具 06 呼吸補助器
一般医療機器 一般の名称 再使用可能な人工呼吸器用ウォータートラップ JMDN 36277000
販売名 IMIコンデンサーウォータートラップ(S)

【警告】

使用方法

◆破損や変色、変質等がないことを確認し、異常が見られた場合、使用を止めてください。

*** 【形状・構造及び原理等】**

1. 構成

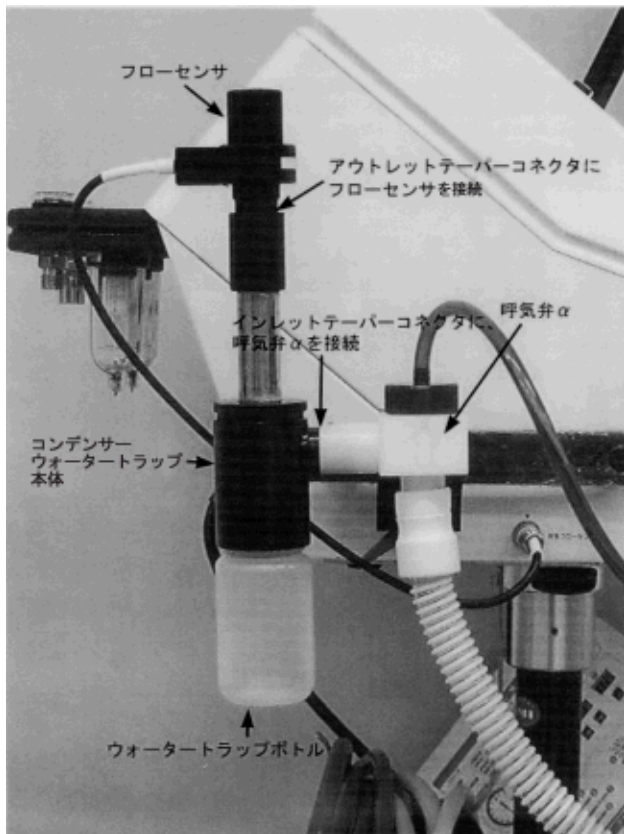
本体、ウォータートラップボトル、添付文書

2. 寸法及び重量

74.5(幅) × 253(高) × 50.3(奥)mm、245g

3. 原理

呼気ガスが本品を通過する間に、呼気ガス中に含まれる湿気が液化し、下部にあるウォータートラップボトルに蓄積されます。



*** 【使用目的、効能又は効果】**

** 人工呼吸回路に装着し、加温加湿時に蓄積する復水を回収する。

*** 【品目仕様等】**

**** 特性・性能または機能**

22mm接合部は、JIS T 7201-2-1「吸入麻酔システムー第2-1部 麻酔用及び呼吸用機器ー円錐コネクター円錐及びソケット」に適合
ウォータートラップ容量：125mL

*** 【操作方法又は使用方法等】**

1. 接続 (CV5000 併用時)

① 本体にウォータートラップボトルをしっかりと挿入してください。

② インレットテーパーコネクタに呼吸弁αを接続してください。
③ アウトレットテーパーコネクタにフローセンサを接続してください。

【使用上の注意】

**** 重要な基本的注意**

① インレットテーパーコネクタに呼吸弁がしっかり接続されていることを確認してください。
② アウトレットテーパーコネクタにフローセンサがしっかり接続されていることを確認してください。
③ ウォータートラップボトル内に水がないことを確認してください。溜まっている場合、捨ててください。
④ 接続部からのリーク(漏れ)がないようしてください。
⑤ 不注意により、ぶつけたり、踏んだり、固い重量物の間にはさみこんだりしないようしてください。
⑥ ウォータートラップボトル内に水が溜まったら、ウォータートラップボトルをはずし、水を捨ててください。

**** その他の注意**

① オートクレーブによる滅菌は行わないでください。
② 紫外線に長期間さらされるとダメージを受けることがあります。直接日光等のあたらない常温・常湿の場所、埃・塩分・イオウ分を含んだ空気等により悪影響の生じるおそれのない場所に保管。化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないでください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

保管環境温度：常温にて保管。
保管環境湿度：常湿にて保管。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

< 洗浄 >

ウォータートラップボトルと本体を分解した状態で、中性洗剤で洗浄後、洗剤を良く洗い落とし、乾燥させてください。

< 消毒・滅菌 >

ウォータートラップボトルと本体を分解した状態で、EOG 滅菌、又はプラズマ滅菌を行なってください。

【包装】

1式/袋

【主要文献及び文献請求先】

** アイ・エム・アイ株式会社 市場開発部
住所：〒110-0014 東京都台東区北上野1-10-14
TEL：03-5246-9463
E-mail: support@imimed.co.jp

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

** 製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社
住所：〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地3-3-12
TEL：048-988-4411(代)
** 製造業者名：アイ・エム・アイ株式会社